

基本的な学習内容⑦

解答

1年 氏名 ()

【日本の成り立ちと倭の王権 ③】 (教科書P28~29)

① 3世紀頃には、日本の各地に支配者が現れた。
この支配者を何というか。

① 豪族

② 3世紀の後半には、①の人物の墓が、近畿や瀬戸内海沿岸につくられるようになった。この墓を、何というか。

② 古墳

③ ②の墓にはさまざまな形がある。日本独特の形状で、円と四角形を組み合わせた形のものを何というか。

③ 前方後円墳

④ ②の墓のまわりには、右のような人や家などの形をした素焼きの焼き物が並べられていた。この焼き物を何というか。 [写真出典：Wikipedia]



④ 埴輪

⑤ ④の焼き物が並べられた、考えられる理由を、1つだけ簡潔に説明しなさい。

例 豪族が死んだ後の世界で、豪族を守るため。
例 豪族が生前に従えていた兵士などの身代わりのため。

⑥ ②の墓がさかんにつくられた3世紀後半から6世紀ごろまでの時代を、何というか。

⑥ 古墳時代

⑦ 特に近畿地方では、①の支配者をまとめるリーダーが現れた。このリーダーを何というか。

⑦ 大王

⑧ 近畿地方で、⑦を中心に連合してつくられた政権を何というか。

⑧ 大和政権

⑨ 大阪府にある②の墓のうち、③の形をしたものの中で世界最大のものを何というか。

⑨ 大山古墳

⑩ 4世紀ごろ、日本が同盟を結んだ朝鮮の国は何か。

⑩ 百 済

⑪ 朝鮮半島から日本列島に移り住んできた人々を、特に何というか。

⑪ 渡 来 人

⑫ 6世紀に、⑩の国から日本に伝えられ、のちの日本に大きな影響を与えたのは、儒教とあと1つは何か。

⑫ 仏 教